

【令和6年度 科学研究費助成事業 採択状況一覧】

No.	研究種目	部局名	職名	研究代表者名	研究課題名	直接経費 (千円)	備考
1	学術変革領域研究(A)	データサイエンス学系	准教授	青木 高明	数理地理モデリングによる都市形成『実験』環境の開発	1,800	令和6年度新規
2	基盤研究(A)	経済学系	教授	青柳 周一	中近世「菅浦文書」の公開促進と史料学的・文理融合的研究	5,500	令和3年度継続
3	基盤研究(A)	データサイエンス学系	教授	飯山 将晃	オーシャンビジョン：機械学習と機械学習の統合による海洋予測技術の研究	9,000	令和3年度継続
4	基盤研究(B)	経済学系	教授	田中 勝也	農業環境政策における成果連動支払(PbR)がもたらすイノベーションの可能性	-	令和2年度継続
5	基盤研究(B)	教育学系	教授	松田 繁樹	幼児の裸足活動時の身体の動きおよび足趾の使い方は靴着用時とどのように異なるか？	1,200	令和2年度継続
6	基盤研究(B)	教育学系	教授	大清水 裕	古代ローマ北アフリカの農業に関する学際的研究	1,500	令和3年度継続
7	基盤研究(B)	データサイエンス学系	教授	来嶋 秀治	確率過程としての乱択計算論	2,300	令和3年度継続
8	基盤研究(B)	データサイエンス学系	教授	義久 智樹	高品質かつ低消費電力な映像配信マイクロサービス基盤	3,500	令和3年度継続
9	基盤研究(B)	教育学系	教授	藤岡 達也	SDGsを踏まえた防災・減災、復興等自然災害に関する教育の総合・体系化の構築	3,200	令和4年度継続
10	基盤研究(B)	教育学系	准教授	藤村 祐子	専門職基準を核とする教師教育政策に関する日米比較研究	4,600	令和5年度継続
11	基盤研究(B)	データサイエンス学系	准教授	伊達 平和	アルコール依存症の治療ギャップ解消をめざす基礎的研究	3,400	令和6年度新規
12	基盤研究(C)	経済学系	教授	岡本 哲弥	次世代自動車技術をめぐる産業構造の変動：ネットワーク分析による実証研究	-	令和元年度継続
13	基盤研究(C)	経済学系	教授	陳 韻如	東アジアICT企業の競争優位とグローバルバリューネットワークの析出	-	令和元年度継続
14	基盤研究(C)	教育学系	准教授	大山 政光	天文分野の理解度と思考力を向上させるための空間認識能力向上プログラムの開発と検証	-	令和元年度継続
15	基盤研究(C)	教育学系	教授	若松 養亮	大学生の職業選択に作用する「楽しく働きたい」欲求・価値観の解明	-	令和元年度継続
16	基盤研究(C)	教育学系	教授	石川 俊之	落葉リターは湖沼の底生動物の恵みとなるか？セルロース分解と貧酸素耐性による評価	-	令和元年度継続
17	基盤研究(C)	経済学系	教授	野瀬 昌彦	ニューギニア諸言語における現実と非現実の意味と形式に関する統合的研究	-	令和2年度継続
18	基盤研究(C)	経済学系	教授	佐野 洋史	産婦人科・小児科における医師が重視する勤務条件の解明と有効な就業促進策の導出	-	令和2年度継続
19	基盤研究(C)	経済学系	教授	野田 昭宏	CSR情報開示が企業の社会的責任活動に与えるフィードバック効果の解析	-	令和2年度継続
20	基盤研究(C)	教育学系	教授	大平 雅子	乳児における唾液中のホルモン分泌を用いた睡眠評価手法の開発	-	令和2年度継続
21	基盤研究(C)	データサイエンス学系	教授	清水 昌平	未観測共通原因が存在する場合の巡回因果モデル推定法の研究と応用	400	令和2年度継続
22	基盤研究(C)	経済学系	教授	福浦 厚子	宗教職能者の憑依とジェンダーの位相に関わる研究	-	令和2年度継続
23	基盤研究(C)	経済学部	名誉教授	三ツ石 郁夫	戦後西ドイツ経済成長期における中間層企業と地域構造政策の展開に関する史的研究	-	令和3年度継続
24	基盤研究(C)	教育学部	特任准教授	田川 千尋	フランスの大学における大衆化後の変容する教育観に関する総合的研究	-	令和3年度継続
25	基盤研究(C)	教育学系	教授	辻 延浩	健康体力分析支援システムの開発と教科内融合プログラムの効果検証	500	令和3年度継続
26	基盤研究(C)	教育学系	教授	右田 正夫	ロボットの身体性を通じたプログラミング的思考力の獲得に関する研究	-	令和3年度継続
27	基盤研究(C)	データサイエンス学系	教授	佐藤 智和	動画像からの三次元復元におけるパラメータの自動決定に関する研究	600	令和3年度継続
28	基盤研究(C)	教育学系	准教授	安藤 哲郎	古代・中世の古典の舞台に関する地理学的分析と成果を活用した旅のプランの創造・提案	500	令和3年度継続
29	基盤研究(C)	経済学系	教授	西村 正秀	信念の認知地図理論とその射程	300	令和4年度継続
30	基盤研究(C)	経済学系	准教授	笠井 直樹	監査規制の効果に関する実証研究	600	令和4年度継続
31	基盤研究(C)	教育学部	名誉教授	與倉 弘子	持続可能なファッションのための消費過程を踏まえた伝統織物の感性価値の指標化	200	令和4年度継続
32	基盤研究(C)	教育学系	教授	児玉 奈々	多文化共生教育のための意識改革を促す教師教育プログラム開発：北米の実践の考察から	200	令和4年度継続
33	基盤研究(C)	教育学系	教授	太田 拓紀	戦後初期私立大学における教員養成の再編と機能に関する歴史社会学的研究	600	令和4年度継続
34	基盤研究(C)	教育学系	准教授	渡邊 史	「オリジナルオペラ」創作プログラム…学齢期を入り口とした生涯学習へのアプローチ	400	令和4年度継続
35	基盤研究(C)	経済学系	教授	竹村 幸祐	火災と防火の文化心理学	600	令和4年度継続
36	基盤研究(C)	教育学系	教授	長谷川 武博	有限体上のドリンフェルト・モジュラー多様体の幾何学的背景	500	令和4年度継続
37	基盤研究(C)	教育学系	教授	篠原 雅史	点配置の距離構造に着目した極値組合せ論の研究	800	令和4年度継続
38	基盤研究(C)	教育学系	准教授	山田 淳子	小学生の社会情動的スキルの実態と体力・運動能力、生活習慣との関係	600	令和4年度継続
39	基盤研究(C)	データサイエンス学系	教授	佐藤 健一	時空間データに対する非負値行列因子分解における変化係数の導入と展開	700	令和4年度継続

No.	研究種目	部局名	職名	研究代表者名	研究課題名	直接経費 (千円)	備考
40	基盤研究(C)	データサイエンス・AIイノベーション研究推進センター	特別招聘教授	神保 雅一	グループテストを用いたPCR検査の効率化の研究	1,000	令和4年度継続
41	基盤研究(C)	教育学系	准教授	宮本 結佳	アートツーリズムを通じた観光まちづくりに関する観光社会学的研究	300	令和4年度継続
42	基盤研究(C)	経済学系	教授	真鍋 晶子	イエイツとパウンドの「笑い」に見る聖性と祈り、そして能狂言：英雄と周縁者	1,000	令和5年度継続
43	基盤研究(C)	教育学系	准教授	平松 紀代子	望ましい子育て環境に関する研究 — 子育て環境の現代的特徴からのアプローチ —	1,100	令和5年度継続
44	基盤研究(C)	教育学系	准教授	渡邊 慶子	相互作用主義的視座から見たICT活用を伴う証明の学習指導の意義と方法に関する研究	500	令和5年度継続
45	基盤研究(C)	教育学系	教授	森 太郎	学校園での栽培活動は気候変動にどのように適応していくべきか？	1,000	令和5年度継続
46	基盤研究(C)	教育学系	教授	若松 養亮	教職の志望および継続に関わる利他的動機および利己的感情・欲求の解明	300	令和5年度継続
47	基盤研究(C)	データサイエンス学系	准教授	奥村 太一	経時データにもとづく心理尺度の動的信頼性	400	令和5年度継続
48	基盤研究(C)	教育学系	教授	芦谷 道子	英国で開発された子どもマインドフルネスプログラム「ボウズビー」の日本への導入	1,600	令和5年度継続
49	基盤研究(C)	経済学系	教授	榎本 雅之	近代スポーツの伝播からみるニュージーランドの民族・宗教の共生	600	令和5年度継続
50	基盤研究(C)	データサイエンス学系	教授	松井 秀俊	関数データ解析に基づく統計的モデリングの発展と多様な分野への応用	1,200	令和5年度継続
51	基盤研究(C)	データサイエンス学系	教授	南條 浩輝	マルチモーダル音声ドキュメント検索のための音声・言語・画像情報処理に関する研究	1,200	令和5年度継続
52	基盤研究(C)	データサイエンス学系	准教授	岩山 幸治	Conditional Variational Autoencoderによるbulk RNA-Seqの分解モデルの構築	400	令和5年度継続
53	基盤研究(C)	経済学系	教授	菊地 利奈	世界文学の中の女性詩—戦争、暴力、フェミニズムを巡る総合的・日本近現代女性詩研究	800	令和5年度継続
54	基盤研究(C)	データサイエンス学系	教授	村松 千左子	乳がんの最適化診療のための浸潤部位とサブタイプの解析	1,500	令和5年度継続
55	基盤研究(C)	教育学系	准教授	田中 佑美	小学校外国語科における英語コミュニケーション能力と動機づけの検証	1,300	令和6年度新規
56	基盤研究(C)	経済学系	教授	御崎 加代子	経済学史から見たアントレプレナーシップ：ワルラスからシュンペーター、カーズナーへ	800	令和6年度新規
57	基盤研究(C)	経済学系	教授	石井 利江子	公共工事の品質に関する研究	900	令和6年度新規
58	基盤研究(C)	教育学部	特任准教授	田川 千尋	フランスの学生支援の総合的研究：社会格差の是正を目標とした支援に注目して	1,200	令和6年度新規
59	基盤研究(C)	教育学系	准教授	山本 一成	持続可能性の実現へ向けた幼児期の日本型Common Worlds Pedagogyの研究	700	令和6年度新規
60	基盤研究(C)	教育学系	教授	岳野 公人	技術・工学教育をベースにしたSTEM教育プログラムの開発	1,000	令和6年度新規
61	基盤研究(C)	役員	理事	渡部 雅之	乳児と脳血管障害者における非意図的な空間的視点取得と身体性との縦断的関連	1,700	令和6年度新規
62	基盤研究(C)	データサイエンス学系	准教授	青木 高明	GPS位置情報分析における適切な空間スケールの推定手法の開発と実証実験	1,900	令和6年度新規
63	基盤研究(C)	役員	学長	竹村 彰通	多変量解析における分布の近似法の統一的研究	900	令和6年度新規
64	基盤研究(C)	経済学系	教授	森 宏一郎	社会ネットワークを通じた環境配慮行動の伝播メカニズムと促進政策	1,000	令和6年度新規
65	若手研究	教育学系	准教授	山本 はるか	「真正の評価」論にもとづく国語科のカリキュラム・デザイン	-	令和元年度継続
66	若手研究	データサイエンス学系	講師	山口 崇幸	感染などの明確な要因が誘発する癌の罹患率予測を実現する人口学モデルの構築と実装	-	令和元年度継続
67	若手研究	教育学系	教授	于 一楽	非典型的な項の具現に関する語彙意味論研究	-	令和2年度継続
68	若手研究	教育学系	准教授	羽山 裕子	知的障害児童生徒の目標・評価システムへの包含—アメリカ合衆国での理論形成と課題	-	令和2年度継続
69	若手研究	教育学系	准教授	蔵永 瞳	代理的怒りと代理的感謝の競合：外集団員に対する攻撃抑制の試み	500	令和3年度継続
70	若手研究	経済学系	准教授	金山 知明	申告納税制度下における納税者の自発的情報開示の促進と租税制裁・租税手続法の新展開	400	令和5年度継続
71	若手研究	データサイエンス学系	講師	堀 兼大朗	発達障害のある者と親の就職経験をめぐる社会学的研究	500	令和5年度継続
72	若手研究	データサイエンス学系	准教授	江崎 剛史	薬物動態の特性を向上させる化合物生成方法の開発	900	令和5年度継続
73	若手研究	経済学部	特任講師	中津 陽介	職場における従業員の非倫理的・非組織的行動の生起メカニズムの研究	800	令和6年度新規
74	若手研究	データサイエンス学系	助教	土田 旭	サブリーマン多様体の微分幾何学の特異点論的研究	600	令和6年度新規
75	若手研究	データサイエンス学系	助教	西尾 治幾	アブラナ科植物における季節的な遺伝子制御の種間比較	700	令和6年度新規
76	若手研究	データサイエンス学系	助教	小野島 隆之	人間の脳活動における振動現象の抽出と機能的役割の解明	2,300	令和6年度新規
77	若手研究	データサイエンス学系	准教授	PHAM THONG	最適輸送の進展による因果関連技術基盤の深化	1,200	令和6年度新規
78	若手研究	データサイエンス学系	准教授	PHAM THONG	最適輸送の進展による因果関連技術基盤の深化	1,400	令和6年度新規 独立基盤形成支援
79	若手研究	データサイエンス学系	助教	松原 悠	水害発生前の社会状況を比較可能にするデータアーカイブの作成と活用	500	令和6年度新規

No.	研究種目	部局名	職名	研究代表者名	研究課題名	直接経費 (千円)	備考
80	挑戦的研究(萌芽)	滋賀大学	名誉教授	位田 隆一	人工知能(AI)の利用がもたらす生命倫理問題—全体像把握と今後の研究方向提示	-	令和2年度継続
81	挑戦的研究(萌芽)	役員	学長	竹村 彰通	ゲーム論的確率論に基づくモデルフリーの数理ファイナンス理論の展開	-	令和3年度継続
82	挑戦的研究(萌芽)	データサイエンス学系	准教授	田中 琢真	効用の最大化を追求する主体(エージェント)に誘導しうる行動の普遍的限界	700	令和4年度継続
83	挑戦的研究(萌芽)	経済学系	教授	吉田 裕司	日本貿易企業の個票データを用いた国際経済分析	-	令和4年度継続
84	挑戦的研究(萌芽)	教育学系	教授	加納 圭	ろう・難聴児をも対象としたインクルーシブな科学探究アクティブラーニング型授業開発	2,000	令和4年度継続
85	挑戦的研究(萌芽)	教育学系	教授	藤岡 達也	SDGs, 人新世を踏まえた文理融合型の地球科学教育の再構築	2,100	令和5年度継続
86	挑戦的研究(萌芽)	データサイエンス学系	助教	横山 寛	脳波データ同化による脳ネットワーク動態とE/Iバランス変化のデータ駆動推定	1,200	令和6年度新規
87	研究活動スタート支援	教育学系	講師	滝井 未来	状況的学習論を用いた留学生の卒業後を見据えた社会参加への道筋構築	-	令和2年度継続
88	研究活動スタート支援	データサイエンス学系	助教	松原 悠	災害復旧・復興における「社会の空気感」の変化に関する研究	-	令和4年度継続
89	研究活動スタート支援	経済学系	講師	井上 俊克	季節性が与える経済活動の測定への影響の分析	800	令和5年度継続
90	特別研究員奨励費	データサイエンス研究科	特別研究員(DC2)	増井 恵理子	性別専攻分離の地域差に関する実証的研究: 家族志向のマイクロ・マクロ要因に着目して	100	令和5年度継続
91	特別研究員奨励費	データサイエンス学系	助教	佐野 和子	21世紀の職業変動がジェンダーと階層形成に及ぼす影響: 新職業階層分類による分析	700	令和5年度継続
92	国際共同研究強化(A)	教育学系	教授	加納 圭	より包摂的なSTEM教育プログラム開発とICTを用いた評価指標構築	-	令和3年度継続

計 92 件

85,200

(※) 「-」: 繰越課題、延長課題等 令和6年度新規配分が存在しない課題